

岡山商科大学孔子学院にて春節交流会を開催

2024年1月27日（土）に、岡山商科大学孔子学院では受講生とご家族、家族のもとに帰れない留学生を対象に、交流の機会を作るために春節交流会を行った。孔子学院スタッフ全員が交流会に向けて事前の準備を行った。当日は30名ほどの方が参加して下さった。

春節交流会では韓雲冬副院長が司会を務め、黎曉妮学院長が開会の挨拶をした。岡山商科大学学長でもある井尻昭夫孔子学院理事長は交流会を始める前に、わざわざ孔子学院のスタッフ全員に挨拶されにお越しく下さった。



今回の春節交流会では、中国に関するクイズ大会をしたり、中国民族楽器の生演奏を楽しんだり、餃子を食べたりして、留学生との交流も行った。



交流会のはじめには、中国に関するクイズ大会を行った。クイズ大会の進行は朱講師と李副学院長が司会を務めた。参加者の皆さんはクイズ大会を通して、中国文化や歴史についての知識を身に付け、楽しいひと時を過ごした。



次に、参加者の皆さんは餃子と中国料理を食べながら、中国の新年風習について話し合った。食べ終わったら、中国民族楽器（中阮）の生演奏を楽しんだ。最後は参加者全員で中国語で『恭喜！ 恭喜！』という春節を祝う歌を合唱した。楽しい雰囲気の中で、2024年度の孔子学院春節交流会は閉会した。



交流会の最後に、李副学院長より閉会の挨拶をした。李副学院長は参加者の皆さんに長期間、孔子学院へのご協力に感謝の意を述べた同時に、辰年が更なる飛躍の年となりますようご祈念した。皆様のご要望にお応えできるよう、孔子学

院スタッフ一同、引き続き取り込んでいきたいと述べた。



交流会にご参加くださった皆さんは「とても楽しかったですし、とても勉強になりました」「打ちとけた会で留学生とも話ができ、とてもよかったです。」「貴重な機会を提供頂いて楽しく過ごせました」「料理、演奏も素晴らしかったです。」という感想を述べた。今後のイベントに関して、「歴史、文化を学びたいです」と「同様なイベントがあれば参加したいです。」との期待も述べた。



2024年1月27日

執筆者：李 東輝・朱風